

令和7年度(完成)

優良業者等表彰(局長表彰)

- 優良施工工事部門
- ICT工事優良施工部門
- 安全施工工事部門
- 優良業務部門
- 優秀工事技術者部門
- 優秀業務技術者部門
- 若手優秀技術者(工事)部門
- 若手優秀技術者(業務)部門

令和8年7月

沖縄総合事務局開発建設部

優良業者等表彰一覧(局長表彰)

◆優良施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
●令和5年度小禄道路橋梁基礎工(P38)工事	(株)國場組	南 部 国 道	P4
●令和6・7年度北部国道道路維持・修繕工事	(有)国栄建設	北 部 国 道	P5
●令和5年度屋嘉地区交通安全対策工事	沖縄道路(株)	北 部 国 道	P6
●那覇空港高架道路上部工工事	高田機工(株)	那 覇 港 湾	P7

◆ICT工事優良施工部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
●令和5年度新川地区改良外工事	(株)屋部土建	南 部 国 道	P9
●令和6年度中城港湾(新港地区)岸壁(-11m)(耐震)作業航路浚渫工事	五洋建設(株)・(株)國場組特定建設工事共同企業体	那 覇 港 湾	P10

◆安全施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
●令和6年度 首里城公園事業地管理工事	(株)グリーンテックトータル	記 念 公 園	P12
●令和7年度石垣港(新港地区)防波堤(外)築造工事	東亜建設工業(株)・(株)太名嘉組特定建設工事共同企業体	石 垣 港 湾	P13

◆優良業務部門

業 務 件 名	業 者 名	事務所等名	項
●令和6・7年度北部6ダム河川水辺の国勢調査業務	令和6・7年度北部6ダム河川水辺の国勢調査業務いであ・沖縄県環境科学センター設計共同体	北 部 ダ ム	P15
●令和6年度管内橋梁診断業務	(一社)沖縄しまたて協会	道 路 管 理 課	P16
●令和6年度北部国道改築設計(その1)業務	(株)ホープ設計	北 部 国 道	P17
●令和7年度那覇港湾・空港整備事務所管内技術課題検討業務	(一財)沿岸技術研究センター	那 覇 港 湾	P18

◆優秀工事技術者部門

工 事 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
●令和5年度小禄道路橋梁基礎工(P38)工事	(株)國場組	岸本 勝博	南 部 国 道	P20
●令和6・7年度北部国道道路維持・修繕工事	(有)国栄建設	宮城 利久	北 部 国 道	P20
●那覇空港高架道路上部工工事	高田機工(株)	大村 和久	那 覇 港 湾	P21

◆優秀業務技術者部門

業 務 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
●令和6・7年度北部6ダム河川水辺の国勢調査業務	令和6・7年度北部6ダム河川水辺の国勢調査業務いであ・沖縄県環境科学センター設計共同体	新宅 航平	北 部 ダ ム	P23
●令和6年度管内橋梁診断業務	(一社)沖縄しまたて協会	玉城 喜章	道路管理課	P23
●令和6年度北部国道改築設計(その1)業務	(株)ホープ設計	我那覇 忠男	北 部 国 道	P24
●令和7年度那覇港湾・空港整備事務所管内技術課題検討業務	(一財)沿岸技術研究センター	佐藤 昌宏	那 覇 港 湾	P24

◆若手優秀技術者(工事)部門

業 務 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
●令和5年度赤嶺トンネル受変電設備工事	マエダ電気工事(株)	宮平 貴晴	南 部 国 道	P26

◆若手優秀技術者(業務)部門

業 務 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
●令和6年度北部国道管内トンネル点検業務	パシフィックコンサルタンツ(株)沖縄支社	前田 洸樹	北 部 国 道	P28
●令和7年度那覇港周辺環境調査業務	(株)エコー沖縄事務所	眞喜志 一	那 覇 港 湾	P28

優良施工工事一覧

優良施工工事の選考基準

1. 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
2. 工事施工上の困難性(短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
3. 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
●令和5年度小禄道路橋梁基礎工(P38)工事	(株)國場組	南 部 国 道	P4
●令和6・7年度北部国道道路維持・修繕工事	(有)国栄建設	北 部 国 道	P5
●令和5年度屋嘉地区交通安全対策工事	沖縄道路(株)	北 部 国 道	P6
●那覇空港高架道路上部工工事	高田機工(株)	那 覇 港 湾	P7

優良施工工事

件名 令和5年度小禄道路橋梁基礎工(P38)工事

会社名 (株)國場組



P35R基礎工



P38基礎工

工事説明

本工事は、一般国道506号小禄道路(延長5.7km)のうち、点在する橋脚基礎2基(P35R・P38橋脚)を施工した工事です。

施工箇所は国道331号沿いの交通量が非常に多い地域であり、施工ヤードも狭隘であったことから、第三者災害の防止と施工スペースの確保が大きな課題となりました。

P38橋脚では、隣接工区との施工調整のもと施工計画を見直し、工程の再構築と作業時間の最適化により、品質を確保しながら工程遅延を解消しました。また、P35R橋脚では、切回し道路工事との施工条件を踏まえ、場所打杭および鋼矢板圧入を二段階に分けて施工することで、安全性の確保と工程短縮を両立しました。さらに、場所打杭のコンクリート打設ではポンプ車による圧送施工を採用し、限られた施工スペースを有効活用することで施工時間を大幅に短縮しました。安全対策として、施工ヤード境界部に泥はね・粉塵防止フェンスを設置するとともに、「ネオセンサー」による一般車両との接触防止対策を実施しました。

また、熱中症対策として「AI判定カメラ」による体調管理を実施するとともに、屋外スピーカーを活用して1時間ごとに音楽を流し、水分・塩分補給を促す取り組みを行いました。これにより、作業員が安心して働ける環境づくりを推進しました。

施工管理面では、3D配筋システムを導入し、複雑な配筋箇所の出来形管理をデジタル化しました。これにより、管理精度の向上に加え、現場

の生産性向上や手戻り防止にも大きく寄与しました。

これらの取り組みにより、品質・安全・工程の各管理を徹底し、無事故・無災害で工事を完成させるとともに、良好な施工品質を確保しました。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／豊見城市名嘉地、与根地内
- 工事内容／道路土工 一式
- 場所打杭工 一式
- 土留仮締切工 一式
- 橋脚フーチング工 一式
- 磁気探査工 一式
- 工期／R6.3.29 ～ R8.3.31
- 契約金額／¥865,700,000

優良施工工事

件名 令和6・7年度北部国道道路維持・修繕工事

会社名 (有)国栄建設



工事説明

本工事は、国道58号の国頭村字奥～名護市字喜瀬までの69.5kmと国道329号の名護市字世富慶～名護市字久志までの13.6kmの広範囲の道路維持・修繕工事であり、主に老朽化した道路施設の補修や修繕を行うが、台風などの異常気象等による災害があった場合その対応を迅速に行い道路機能の確保を行う工事である。

また、道路パトロール等により発見された緊急を要する道路施設の異常については、直ちに現地確認し、復旧作業に必要な機械・材料・人員を確保し昼夜問わずその対応を行う必要もある。

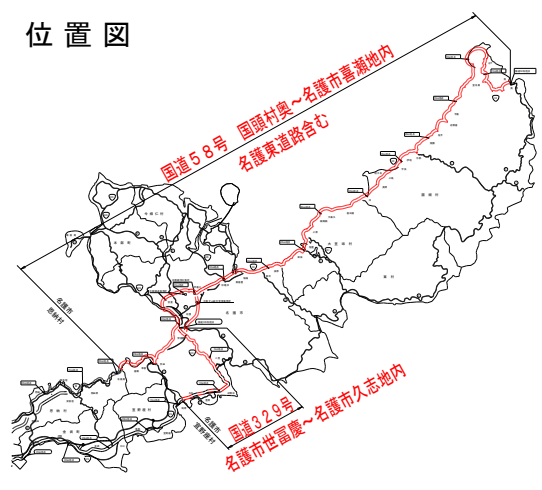
本工事期間中において北部豪雨の大雨により法面が崩落するなどの災害が発生し国道58号が通行不能になる災害が発生した。その対応について監督職員との情報伝達や応急復旧施工を適切に行い、迅速に道路機能を確保した。

その他に、世富慶盛土法面对策施工時は旧道への交通切り回しを行いながら、交通渋滞を抑制し安全に作業を行った。

名護東道路幸地又トンネルの舗装下湧水対策の施工時は、作業員も含め詳細に検討を重ね、施工段階ステップ図を作成し工程、コスト、品質、安全面を留意した。

施工箇所と民家や店舗が隣接している箇所では、直接住民等に対し、工事内容の説明及び協力願いを行うなど、第三者に工事への理解が得られるよう誠意をもって対応し、苦情もなく無事故、無災害で工事を完成させた。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／北部国道事務所管内(名護以北)
- 工事内容／

応急処理工	一式
舗装工	一式
防護柵工	一式
法面工	一式
標識工	一式
排水構造物工	一式
雑工	一式
構造物撤去工	一式
仮設工	一式
- 工期／R6.4.1～R8.3.31
- 契約金額／¥215,831,000

優良施工工事

件名 令和5年度屋嘉地区交通安全対策工事

会社名 沖縄道路(株)



工事説明

本工事は、金武町屋嘉地内の一般国道329号における、屋嘉交差点を含む施工延長約640mの片側1車線道路の下り線を2車線化する道路拡幅工事です。

本工事は道路拡幅に伴い、占用物件の移設等が多く、関係各所との調整が必要であったため、2車線供用開始に向けて工程に遅れが生じないよう工程調整及び関係各所との連絡を密に行いました。

施工区間は、近接する民家や店舗への影響を考慮し、騒音や振動、粉塵対策等の最大限配慮をするとともに、工事に関する協力をお願い資料の配布を行いました。また、車道舗装の施工の際には、夜間工事での片側交互通行規制を実施するため、規制情報の放送や道路情報板への表示を依頼し地域住民や道路利用者へ周知をすることで円滑なコミュニケーションを図り、工事関係者と協力することで工事を無事故無災害かつ2車線の供用開始をすることができました。

現道工事にも関わらず工期も長期間であったが無事故、無災害で工事を完了することができたのは、沖縄総合事務局北部国道事務所及び石川国道維持出張所の監督職員をはじめ工事に携わった多くの関係者の方々、地域住民のご協力あってのことと深く感謝申し上げます。

位置図



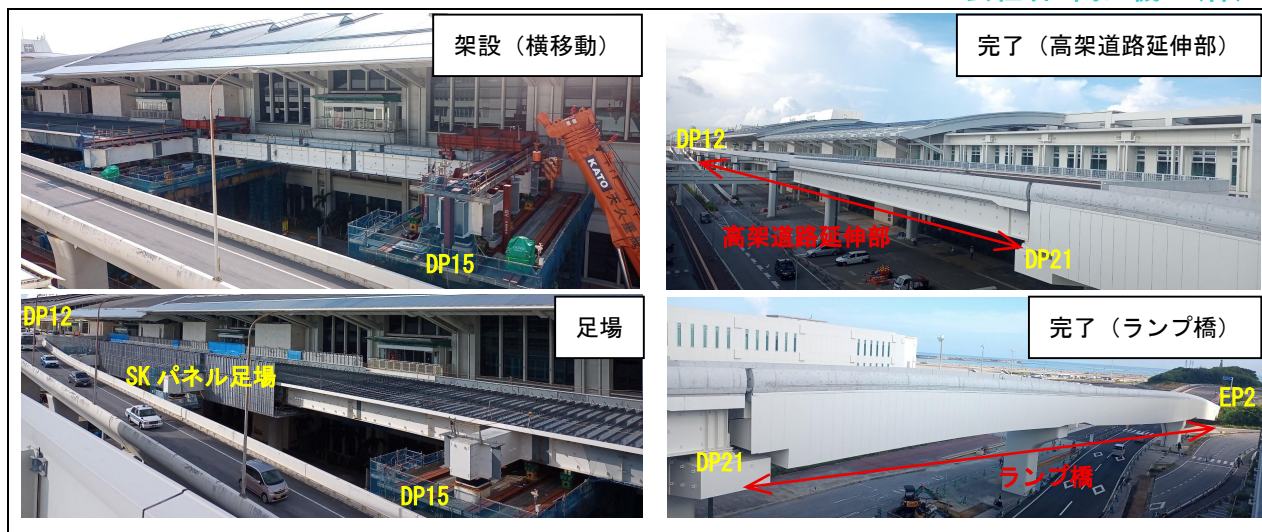
工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／沖縄県国頭郡金武町屋嘉地内
- 工事内容／道路土工 一式
- 舗装工 一式
- 排水構造物工 一式
- 縁石工 一式
- 防護柵工 一式
- 標識工 一式
- 区画線工 一式
- 道路付属施設工 一式
- 道路照明設備工 一式
- 交通信号機移設工 一式
- 構造物撤去工 一式
- 仮設工 一式
- 工期／R6. 4. 1～R8. 1. 20
- 契約金額／¥347,600,000

優良施工工事

件名 那覇空港高架道路上部工工事

会社名 高田機工(株)



工事説明

本工事は、那覇空港高架道路の延伸により空港アクセス機能の向上と周辺道路の円滑化を図ることを目的として実施した工事であり、高架道路延伸 350m およびランプ橋新設 127m に伴う上部工工事として、鋼上部工の架設から床版施工までを行った。

施工箇所是那覇空港ターミナルビルと既設オフランプに挟まれた狭隘な場所であり、昼間は観光客や車両が非常に多かった。また、ターミナルビルの屋根によりクレーン架設が困難な箇所があるなど、施工方法の選定にも多くの制約があった。このため、夜間施工を基本とし、一部道路の全面通行止めを行ったうえで、クレーン架設と横移動工法を併用し、現地条件に応じた適切な施工を実施した。

さらに、那覇空港や隣接業者と綿密な調整とコミュニケーションを重ね、前方で架設を行いながら後方から工事を進めるなど工程短縮にも取り組んだ。その結果、上部工施工期間を 42 ヶ月から 31 ヶ月へ 11 ヶ月短縮した。

加えて、空港施設や第三者への安全対策として吊足場に SK パネル足場を採用し、飛来落下防止対策を徹底した。

これらの取組の結果、無事故で早期に工事を完成することができた。

また、本工事の円滑な推進にあたり、ご協力いただいた関係者の皆様、ならびにご指導いただいた皆様に深く感謝申し上げます。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／沖縄県那覇市鏡水地内
- 工事内容／工場製作工 一式
- 工場製品輸送工 一式
- 鋼橋架設工 一式
- 橋梁現場塗装工 一式
- 床版工 一式
- 橋梁付属物工 一式
- 鋼橋足場等設置工 一式
- 仮設工 一式
- 工期／R2.10.2～R7.8.15
- 契約金額／¥4,096,364,299

ICT 工事優良施工一覧

ICT 工事優良施工の選考基準

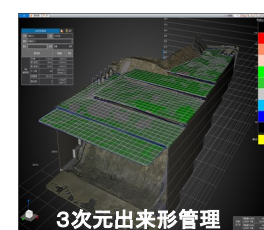
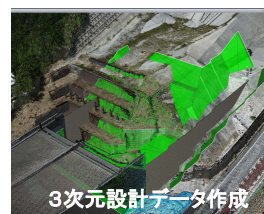
1. ICT技術を導入した工事施工並びに技術の普及に積極的に取り組み、他の模範となるもの
2. 工事施工上の困難性を克服して工事の遂行に努め、成績が優秀なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 令和5年度新川地区改良外工事	(株)屋部土建	南 部 国 道	P9
● 令和6年度中城湾港(新港地区)岸壁(ー11m)(耐震)作業航路浚渫工事	五洋建設(株)・(株)國場組特定 建設工事共同企業体	那 覇 港 湾	P10

ICT 工事優良施工

件名 令和 5 年度新川地区改良外工事

会社名 (株)屋部土建



工事説明

本工事は、渋滞緩和や観光拠点へのアクセス向上、救急医療活動の支援を目的とした一般国道 329 号(南風原バイパス)延長約 7km の道路整備事業の一部を担う工事であり、擁壁工を主体とした道路構築を行った。施工にあたっては、国土交通省が推進する i-Construction の理念に基づき、発注者指定型 ICT 活用工事として、3 次元起工測量、3 次元設計データの作成から施工・出来形管理までを現場主体で内製化し、建設 DX を積極的に推進した。起工測量では UAV レーザーによる 3 次元測量を実施し、従来手法と比較して測量作業を約 6 割省力化した。また、3D 統合モデルを活用したフロントローディングにより、施工前に課題を可視化・検証し、施工困難であった門型擁壁から FCB 軽量盛土工への設計変更、地質条件の相違に対応した柱列式擁壁への変更を早期に提案・実現したことで、手戻りの防止、品質確保、現道交通への影響低減を図った。現場での業務変革では、遠隔操作による写真管理のバックオフィス化や、QRコードを活用した始業前点検のデジタル化を導入し、現場業務の効率化と長時間労働の削減を実現するなど、柔軟な働き方を支える生産性向上に取り組んだ。さらに、小学生から高校生を対象とした現場見学会を開催し、建設現場での ICT 施工や 3 次元技術を体験できる機会を提供した。建設 DX を活用した魅力ある現場づくりを通じて、次世代の担い手育成と地域への建設業の魅力発信に積極的に取り組んだ。

約 2 年間の工期を通じて無災害を達成できたことは、発注者をはじめ、協力会社、関係機関など、すべての関係者が一丸となって安全管理に取り組んだ成果であり、安全・安心な現場づくりが実現できました。

位置図



工事概要

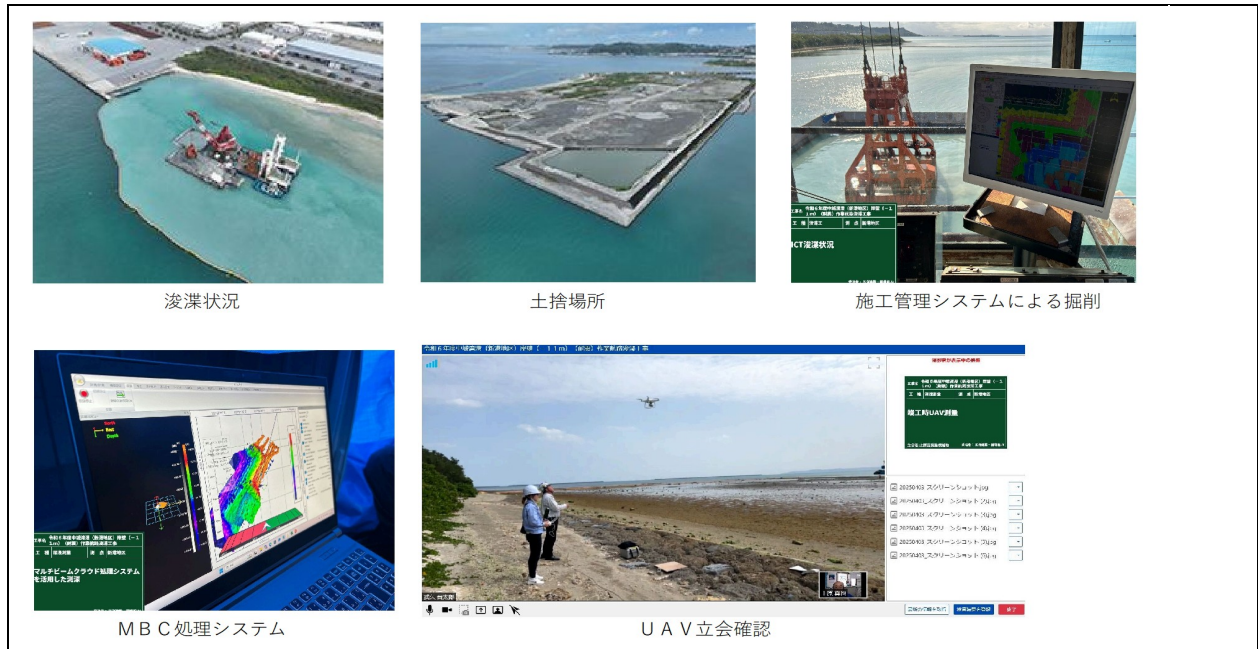
- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／沖縄県島尻郡南風原町宮平～新川地内、与那覇地内
- 工事内容／

道路土工	一式	法面工	一式
軽量盛土工	一式	擁壁工	一式
付属物設置工	一式		
排水構造物工	一式	防護柵工	一式
構造物撤去工	一式	仮設工	一式
地下水排除工	一式	舗装工	一式
縁石工	一式		
踏掛版設置工	一式	標識工	一式
区画線工	一式		
業務委託料工	一式		
- 工期／R6.3.29～R8.3.31
- 契約金額／¥781,066,000

ICT 工事優良施工

件名 令和6年度中城湾港(新港地区)岸壁(-11m)(耐震)作業航路浚渫工事

会社名 五洋建設(株)・(株)國場組特定建設工事共同企業体



工事説明

本工事は、中城湾港(新港地区)における岸壁(-11m)耐震作業航路の約10万m³に及ぶ浚渫工事です。他社船団からの作業引き継ぎや工期延伸、浅瀬による施工制限など、厳しい工程管理・安全管理が求められた。

このような課題に対し、品質確保調整会議を通じた緊密な協議のもと、進入路整備やセメントを用いた土質改良、覆土の実施など現場の実態に応じた柔軟な設計変更協議に対応した。特にICT活用においては「ICT浚渫工事」および国土交通省が推進する「マルチビームデータクラウド処理システム(MBC)」の現地実証・試行利用に積極的に取り組んだ。起工測量ではナローマルチビーム測量と、水深制限のある浅瀬エリアに対してUAVを併用することで、詳細な海底地形および周辺形状の3次元点群データを漏れなく取得。またグラブ船による浚渫施工では施工管理システムを導入し、グラブバケットと海底地形をリアルタイムに可視化・画面表示した。それに加えハード面の創意工夫として「30m³ 軽量バケット」や「均し板」を駆使し、余掘りが少なく掘残しのない精緻な施工で計画水深(-9.5m/-4.5m)を施工することが出来た。

完成検査においては、MBCの機能により自動作成された3次元帳票類を成果品として納品し、3次元データを活用した電子検査を行うことで、現場立会いや書類作成にかかる時間を大幅に短縮(工事関係書類のスリム化)させ、監督・検査業務の効率化に貢献

することができた。

一連の取り組みにより無事故・無災害で完工することができた。



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／沖縄県沖縄市海邦町地先
- 工事内容／グラブ浚渫工 101,102m³
 - 土捨て工 101,102m³
 - 土工(土質改良) 24,500m³
 - 土工(覆土盛土) 38,528m³
- 工期／R6年10月24日～R7年6月30日
- 契約金額／¥1,167,320,000円(税込み)

安全施工工事一覧

安全施工工事の選考基準

1. 工事の実施にあたり、施工の安全確保に特段の配慮がなされ、かつ工事の成績が優秀であったもの
2. 困難立地条件のなかで、安全確保を図るために積極的に創意工夫がなされ、安全施工に顕著な成績を上げたもの
3. 安全施工に関して顕著な成果を上げ、他の請負業者の模範として、推奨すべき成果をあげたもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
●令和6年度 首里城公園事業地管理工事	(株)グリーンテックトータル	記 念 公 園	P12
●令和7年度石垣港(新港地区)防波堤(外)築造工事	東亜建設工業(株)・(株)太名嘉組特定建設工事共同企業体	石 垣 港 湾	P13

安全施工工事

件名 令和6年度 首里城公園事業地管理工事

会社名 株式会社グリーンテクトーバル



工事説明

本工事は、国営沖縄記念公園首里城地区において、復元工事区域のデッキ工事、及び開園区域の園路広場の補修工事等を行うものである。

安全対策について、現場は、首里城公園内にあり、復元工事区域では見学デッキ上を、開園区域ではすぐ近くを来園者が通行する状況であり、工事施工箇所ごとに来園者通行箇所との区画を行い来園者の安全に配慮した。

また、車両による資材等の搬入の際は、来園者の通行の妨げとなることや接触事故を防ぐため、公園の閉園時間に作業を行った。

熱中症対策について、夏場の作業であり、特に正殿遺構の保護砂の除去作業は、半地下・閉所での作業であるため、空調服をユニフォームとして支給したり、作業時間中のこまめな給水、休息の指導や、休憩所の設置、休憩所への経口補水液、塩分タブレットの常備を行った。

正殿素屋根解体の発生材(鉄骨類)運搬作業時には、有資格者による操作や適正な荷締め機による荷の固定、過積載の防止、道路通行時の安全運転及び交通法令遵守について、新規入場者教育時、及び朝礼の度に確認を行った。

その他、高所作業時のハーネス使用や各種安全装備の適正使用等を指導し、第三者災害はもとより、熱中症や重機災害、車両災害等を起こすことなく、無事故無災害で工事を完了すること

ができた。



工事概要

- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 工事場所／首里城地区管内
- 工事内容／敷地造成工 一式
園路広場整備工 一式
構造物撤去工 一式
仮設工 一式
雑工 一式
管理施設整備工 一式
- 工期／R6.4.1～R7.6.30
- 契約金額／¥188,100,000

安全施工工事

件名 令和7年度石垣港(新港地区)防波堤(外)築造工事

会社名 東亜建設工業(株)・(株)太名嘉組特定建設工事共同企業体



工事説明

本工事は、石垣港の(新港地区)における外防波堤の基礎工、本体工(ケーソン式4函)、被覆・根固工、上部工、消波工を施工するものである。

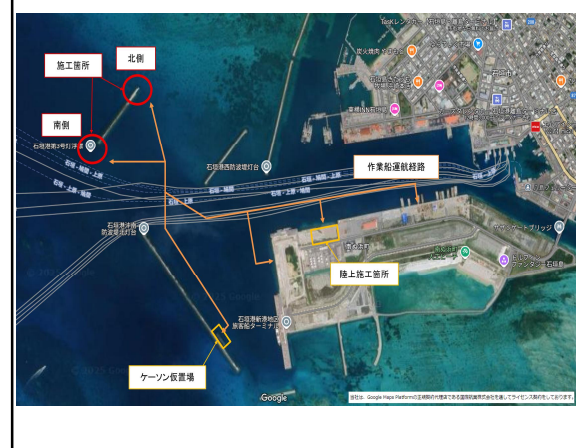
本工事箇所は航路に近接しており、大型クルーズ船や貨物船、各離島を結ぶ定期船が頻繁に航行する海域であった。このため、航行船舶の航跡波による施工への影響対策、船上及び防波堤上での係留作業に伴う労働災害防止対策、並びに熱中症対策が重要な課題であった。

3Dモデルを活用してケーソン据付時における作業船の占有範囲や船舶の航行ルートを可視化し、リーフレットの配布や関係者への説明を実施することで、関係船舶との情報共有及び安全航行への理解促進を図った。その結果、航跡波の施工への影響を低減し、安全かつ円滑な施工を行った。

また、作業船曳航に伴い係留作業が頻繁に発生することから、元請職員及び作業従事者を対象に、専門講師による「巻上げ機運転特別教育」を実施した。災害事例や労働安全衛生法に関する講義を通じて安全意識の向上を図るとともに、挟まれ・巻き込まれ災害防止のため、作業手順の遵守を徹底した。

防波堤上やクレーン付台船、鋼台船上など、日陰の確保が困難なことから、テントや休憩ハウスを設置して熱中症対策を強化するとともに、石垣島特有の突発的なスコール発生時にも利用可能な休憩環境を整備した。これらの取組により、各種労働災害及び熱中症の発生防止を図り、工事期間を通じて無事故・無災害を達成した。

位置図



工事概要

- 事務所名／石垣港湾事務所
- 工事場所／沖縄県石垣市南ぬ浜町地先
- 工事内容／共通工 一式
- 構造物撤去工 一式
- 基礎工 一式
- 本体工 一式
- 被覆・根固工 一式
- 上部工 一式
- 消波工 一式
- 測量業務 一式
- 工期／R7.6.5～R8.3.31
- 契約金額／¥975,469,000

優良業務一覧

優良業務の選考基準

1. 設計計画の立案及び創意工夫等において技術力が優秀で出来ばえも良く、他の業務の模範となるもの
2. 設計計画等に新技術を導入し、今後の設計計画技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、とりまとめ、出来ばえも良好なもの

業務件名	業者名	事務所等名	項
●令和6・7年度北部6ダム河川水辺の国勢調査業務	令和6・7年度北部6ダム河川水辺の国勢調査業務いであ・沖縄県環境科学センター設計共同体	北部ダム	P15
●令和6年度管内橋梁診断業務	(一社)沖縄しまたて協会	道路管理課	P16
●令和6年度北部国道改築設計(その1)業務	(株)ホープ設計	北部国道	P17
●令和7年度那覇港湾・空港整備事務所管内技術課題検討業務	(一財)沿岸技術研究センター	那覇港湾	P18

優良業務

件名 令和6・7年度北部6ダム河川水辺の国勢調査業務

会社名 令和6・7年度北部6ダム河川水辺の国勢調査業務
いであ・沖縄県環境科学センター設計共同体

AIによる重要種(クロイワゼミ)の生息調査



音声データをAIで解析

kuroiwazemi 0.63

クロイワゼミの
鳴声検出に成功

⇒人による解析の1/40の日数に効率化

クラスター解析によりダムの自然環境を特徴づける
種を抽出



リュウキュウウラボシジミ

ヤンバルキムラギモ

ヤンバルオオイチモンジ
シマゲンゴロウ

⇒ダムの生物多様性保全に寄与する情報整理

業務説明

本業務は、福地ダム、新川ダム、安波ダム、普久川ダム、辺野喜ダム、漢那ダムの貯水池及びその周辺において、今後のダム湖及びその周辺の環境保全等を図るうえでの基礎資料とするために、鳥類・陸上昆虫類等の河川水辺の国勢調査を実施したものである。

河川水辺の国勢調査は基本調査マニュアルや各ダムの全体調査計画、過年度調査との整合が重要な一方で、現地の状況を踏まえて安全かつ生物の生息状況把握に適切な調査地点・手法を設定することも重要である。本業務では現地調査計画策定にあたり、事前調査、現地踏査結果を踏まえながら、全体調査計画と河川水辺の国勢調査基本調査マニュアルとの整合を考慮した調査地点及び調査方法の検討を綿密に行った。その際、過年度の調査から変更した地点や手法、変更理由を一覧表として整理し、調査結果の経年変化比較が可能となるよう工夫した。

鳥類調査では、赤外線カメラを活用し、夜行性の重要種(アマミヤマシギ等)の生息状況を把握した。

昆虫類調査において、通常の調査で確認が難しい重要種(クロイワゼミ)の生息状況把握のため、音声録音による鳴声調査を行い、録音データをAI(機械学習)により効率的に解析した。また、クラスター解析により各ダムの昆虫相の特徴を把握し、生物多様性保全に寄与する情報を整理した。

位置図



業務概要

- 事務所名／北部ダム統合管理事務所
- 業務場所／福地ダム、新川ダム、安波ダム、普久川ダム、辺野喜ダム、漢那ダム
- 業務内容／

事前調査	一式
現地踏査	一式
現地調査計画の策定	一式
基本調査	一式
調査結果とりまとめ	一式
学識経験者意見聴取	一式
報告書作成	一式
調査結果データ電子化	一式
- 工期／R6.7.23～R8.2.27
- 契約金額／¥62,788,000(税込)

優良業務

件名 令和6年度管内橋梁診断業務

会社名 一般社団法人 沖縄しまたて協会




【現地での橋の状態の把握（診断業務）】



【記録】

項目	内容
報告書	作成済み
写真	撮影済み
地図	作成済み

【橋梁診断報告会】



【各種講習会】



【沖縄地区鋼橋防食マニュアルに関する技術公募等】

業務説明

本業務は、沖縄総合事務局が管理する橋梁を適切に維持管理するために必要な情報を得ることを目的として、令和6年7月改定「橋梁定期点検要領」に基づく定期点検結果を踏まえ、橋の状態を把握し、橋の性能の推定等の技術的な評価を行い、措置の必要性の検討を行うものである。

現地で把握した橋の部材群の力学的な機能を担うシステムが果たす役割を踏まえ、耐荷性能の推定及び特定事象の有無、耐久性能の評価を行い、措置の必要性を検討するとともに、その結果を所見としてとりまとめた。また、橋梁の健全度の決定のため、橋梁診断報告会においてわかりやすい資料作りに努め、適切に橋全体の健全度の決定を行った。

併せて、道路橋マネジメントの基盤となる全国道路施設点検データベース（道路橋）を最新情報に更新した。

また、橋梁の維持管理に関わる行政担当者に必要なとされる技術力の習得・向上を目的に、各種講習会などの技術支援を実施した。

さらに、沖縄地区鋼橋防食マニュアルの検討の中で、鋼橋連結部高力ボルトの高耐久化に向けた技術公募に係る事務局運営支援として、事前確認に係る計画の策定及び実施並びに関係機関との調整等を行った。

最後に、定期点検要領の改定を受け、点検受注者への技術的指導、要領改定を踏まえた診断、健全度の決定において、多くの関係者と円滑な

連携を行い、効率的な業務ができたことは、関係者の皆様のご理解とご協力があったのことに深く感謝いたします。



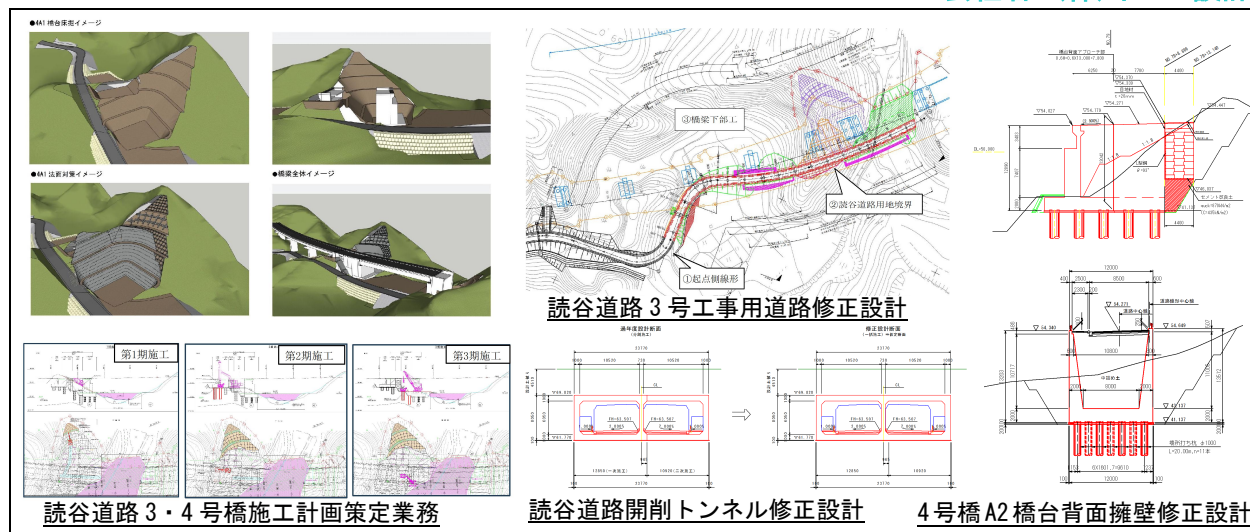
業務概要

- 課 名／開発建設部 道路管理課
- 業務場所／沖縄総合事務局管内
- 業務内容／橋梁マネジメント 一式
技術支援 一式
- 工期／R6.6.15～R7.6.30
- 契約金額／¥34,375,000(税込)

優良業務

件名 令和6年度北部国道改築設計(その1)業務

会社名 (株)ホープ設計



業務説明

本業務は、北部国道事務所管内で事業展開中である一般国道 58 号名護東道路、恩納・恩納南バイパスの工事対応設計並びに読谷道路の事業実施に向けた詳細設計を行った業務である。

主な業務内容は、数久田ICの情報ボックス移設に係る特殊土の基礎地盤の検討など設計、恩納バイパス及び恩納南バイパスの3橋における伸縮装置の修正設計、読谷道路の4工区から6工区内の設計を行った。

読谷道路の開削トンネル修正設計では、分割施工を一括施工に修正を行った結果、頂版と底版の配筋規格をダブル配筋からシングル配筋へ変更することで鉄筋加工組立の省力化、施工効率の向上を図った。

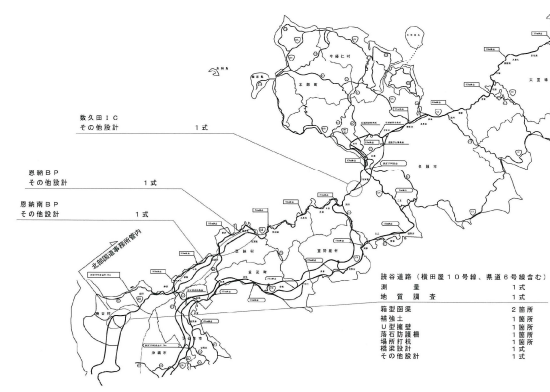
読谷道路3・4号橋施工計画作成業務では、3号橋A2橋台と4号橋A1橋台の間で同時に複数の工事が行われる。このような状況で土工計画を2次元図面のみで行うのは困難であった。施工ステップの検討は、BIM／CIMを活用し立体的に可視化することで手戻りのない計画の立案と建設機械の走行の可否及び資材置き場の確保の計画にも活用した。

読谷道路3号橋工事用道路修正設計では、工事用道路を長期利用とするため、大型土のうに換えて補強土壁に計画し、法面工を用地境界内に納めるために吹付法枠工を採用し、実施した。

読谷道路4号橋A2橋台背面擁壁修正設計では、「道路橋示方書の改定(H29.11)」による「橋台アプローチ部」の改訂基準に従い補強土壁をU型式擁壁＋場所打ち杭に修正設計を行った。

位置図

令和6年度北部国道改築設計(その1)業務



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 業務場所／北部国道事務所管内
- 業務内容／基準点測量 一式
地形測量 一式
応用測量 一式
用地測量 一式
その他測量 一式
一般調査 一式
解析等調査 一式
橋梁設計 一式
その他設計 一式
- 工期／R6.4.12～R7.6.30
- 契約金額／¥50,270,000

優良業務

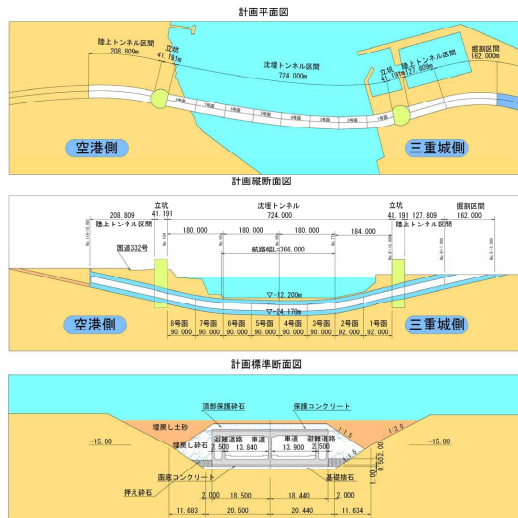
件名 令和7年度那覇港湾・空港整備事務所管内技術課題検討業務

会社名 一般財団法人沿岸技術研究センター

代表的な検討内容：沈埋トンネル健全性評価



出典：Web サイト 那覇港湾・空港整備事務所



業務説明

本業務は、那覇港湾・空港整備事務所管内における技術課題について検討を行った業務であり、沈埋トンネルの健全性評価、那覇空港第二滑走路区域の供用後評価、亜熱帯地域における新材料利用可能性検討の3課題を実施した。

沈埋トンネルでは、供用後約15年が経過した那覇うみそらトンネルを対象に、健全性評価及び維持管理のあり方について検討した。この検討では、他の沈埋トンネルの維持管理事例を収集するとともに、関係機関へのヒアリングを行った。また、供用開始時から継続して取得されている計測・点検・測量データを整理・分析し、トンネル本体及び継手部の状態を確認・整理した。

さらに、有識者による委員会を開催し、計測・点検結果の整理方法や今後の維持管理の方向性について意見をいただきながら、継続的な維持管理に資する事項を整理した。

那覇空港第二滑走路区域では、供用後約5年が経過した滑走路・誘導路・護岸等を対象に、施工履歴、定期点検測量記録、衛星観測データ等を整理した。また、現地踏査及び路面下空洞調査を実施し、供用後の施設状況を確認し、今後の維持管理に向けた留意点を整理した。

新材料利用可能性検討では、亜熱帯地域の厳しい塩害環境を踏まえ、那覇港で使用可能性がある新材料を対象に、既往事例や関係者ヒアリングを通じて、施工性、維持管理性、コスト等を整理し、今後の設計・維持管理に向けた留意点を整理した。

位置図



業務概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 業務場所／那覇港及び那覇空港ほか
- 業務内容／
 - 沈埋トンネル健全性評価 一式
 - 沈埋トンネル現況調査 一式
 - 沈埋トンネル検討委員会 一式
 - 第二滑走路区域動態観測の評価 一式
 - 那覇空港現況調査 一式
 - 新材料利用可能性検討 一式
- 工期／R7.4.17～R8.3.27
- 契約金額／¥100,320,000

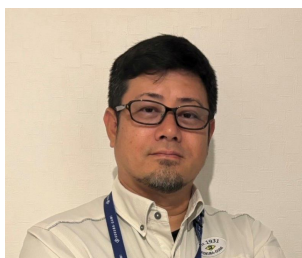
優秀工事技術者一覧

優秀工事技術者の選考基準

1. 工事施工における困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新しい施工技術の導入等の創意工夫
3. 土木工事現場の環境改善によるイメージアップ等への貢献度

工 事 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
●令和5年度小禄道路橋梁基礎工(P38)工事	(株)國場組	岸本 勝博	南 部 国 道	P20
●令和6・7年度北部国道道路維持・修繕工事	(有)国栄建設	宮城 利久	北 部 国 道	P20
●那覇空港高架道路上部工工事	高田機工(株)	大村 和久	那 覇 港 湾	P21

優秀工事技術者



監理技術者
岸本 勝博

- 工 事 名:令和 5 年度小禄道路橋梁基礎工(P38)工事
- 事務所名:南部国道事務所
- 工 期:令和 6 年 3 月 29 日～令和 8 年 3 月 31 日
- 会社名／代表者名:株式会社國場組
／代表取締役 内間 耕

この度は、栄誉ある優秀技術者の表彰を賜り、建設工事に携わる技術者として誠に光栄に存じます。本工事の施工にあたり、多大なるご指導とご支援をいただきました沖縄総合事務局南部国道事務所 那覇空港自動車道出張所の皆様をはじめ、工事に関わった多くの関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

本工事は小禄道路における橋梁基礎工事として、交通量の多い国道に隣接した狭隘で厳しい条件での施工となりましたが、CIM、ICT技術の活用で生産性向上の実現、温度応力解析によるコンクリートの品質の確保、隣接工区との調整による工程の見直しや、二段階施工の採用により、安全性と施工性の向上、またAI技術の活用や熱中症対策の徹底により、作業員の安全確保と労働災害防止に努めてまいりました。

厳しい条件ではありましたが職員、協力業者の最大限の努力と関係者の皆様の協力のもと、無事故、無災害で工事を完成することができました。

今回の受賞を励みに、今後もさらなる技術力の向上に努め、社会資本整備を通じて地域社会に貢献してまいります。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます



監理技術者
宮 城 利 久

- 工 事 名:令和6・7年度北部国道道路維持・修繕工事
- 事務所名:北部国道事務所
- 工 期:令和6年4月1日～令和8年3月31日
- 会社名／代表者名:(有)国栄建設／代表取締役 平良政輝

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を賜りましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄なことであります。これもひとえに、沖縄総合事務局北部国道事務所、名護維持出張所の皆様をはじめ、工事関係者、地域住民のご理解とご協力の賜物と心より深く感謝申し上げます。

本工事は、国道 58 号の国頭村字奥～名護市字喜瀬までの 69.5km と国道 329 号の名護市字世富慶～名護市字久志までの 13.6km の広範囲の道路維持・修繕工事で、主に老朽化した道路施設の補修や修繕を行う工事でありました。その場所の殆どが交通規制を伴う工事であり、工事箇所隣接する民家及び商業施設やその工事箇所を通行する一般通行車両・歩行者等への配慮を第一に考え、住民等に対し工事内容の説明及び協力願いを行うことと、安全かつ効率よく作業を行い、第三者に工事への理解が得られるよう、誠意をもって施工にあたることを、下請け業者を含め各担当技術者及び作業員とともに常に確認し合うことを日頃から心がけて参りました。

その結果、工事への苦情もなく無事故・無災害で、工事を完成させることが出来ました。

最後に、今回の受賞を励みとし社会資本の整備に携わる技術者の一員として、地域社会に対し貢献できるよう、より一層の技術の研鑽、品質の向上と自然環境への配慮に努めたいと思います。

優秀工事技術者



監理技術者
大村 和久

- 工 事 名 : 那覇空港高架道路上部工工事
- 事務所名 : 那覇港湾・空港整備事務所
- 工 期 : 2020 年 10 月 2 日～2025 年 8 月 15 日
- 会社名／代表者名 :
高田機工株式会社／中村 達郎

この度は、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を賜り、建設工事に携わる技術者として、大変光栄に存じます。本業務の遂行にあたり、ご指導・ご支援を賜りました那覇港湾・空港整備事務所をはじめ、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

本工事は、那覇空港ターミナル 3 階出発ロビーへ直接アクセスする高架道路 350m の延伸およびランプ橋 127m の新設に伴う上部工工事でした。施工箇所はターミナルビルと既設オフランプに挟まれた狭隘な場所であり、昼間は観光客や車両が多く、またターミナル屋根の影響でクレーン架設が困難な箇所もあるなど、施工方法の選定に多くの制約がありました。このため、夜間施工を基本とし、一部道路の全面通行止めを行ったうえで、クレーン架設と横移動工法を併用し、現地条件に応じた施工を実施いたしました。さらに、関係機関や隣接事業者様との綿密な調整を重ね、架設工事と床版工事の平行作業等により工程短縮に努めた結果、11 か月短縮し、無事故で早期供用に貢献することができました。

今回の受賞を励みに、今後も技術力と安全意識の向上に努め、皆様のご期待にお応えできるよう精進してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

優秀業務技術者一覧

優秀業務技術者の選考基準

1. 業務履行上の困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新技術の導入等の創意工夫

業務件名	業者名	技術者名	事務所等名	項
●令和6・7年度北部6ダム河川水辺の国勢調査業務	令和6・7年度北部6ダム河川水辺の国勢調査業務いであ・沖縄県環境科学センター設計共同体	新宅 航平	北部ダム	P23
●令和6年度管内橋梁診断業務	(一社)沖縄しまたて協会	玉城 喜章	道路管理課	P23
●令和6年度北部国道改築設計(その1)業務	(株)ホープ設計	我那覇 忠男	北部国道	P24
●令和7年度那覇港湾・空港整備事務所管内技術課題検討業務	(一財)沿岸技術研究センター	佐藤 昌宏	那覇港湾	P24

優秀業務技術者



主任技術者
新宅 航平

- 業務名: 令和6・7年度北部6ダム河川水辺の国勢調査業務
- 事務所名: 北部ダム統合管理事務所
- 工期: 令和6年7月23日～令和8年2月27日
- 会社名／代表者名:
令和6・7年度北部6ダム河川水辺の国勢調査業務いであ・沖縄県
環境科学センター設計共同体
／いであ(株)沖縄支社 支社長 藤沼 紀敏

この度は優秀業務技術者表彰を賜り、誠に光栄です。これもひとえに北部ダム統合管理事務所の皆様をはじめ、業務に携わって頂いた皆様のご指導・ご協力の賜物と、厚く御礼申し上げます。

本業務は、福地ダム、新川ダム、安波ダム、普久川ダム、辺野喜ダム、漢那ダムの貯水池及びその周辺において、今後のダム湖及びその周辺の環境保全等を図るうえでの基礎資料とするために、鳥類・陸上昆虫類等の河川水辺の国勢調査(国調)を実施したものです。

現地調査計画策定に際し、事前調査、現地踏査を踏まえ、全体調査計画と過年度調査、国調のマニュアルを考慮し、現況に適した調査を実施しつつ経年変化の把握が可能となるよう工夫しました。鳥類調査では、赤外線カメラにより夜行性鳥類(アマミヤマシギ等)の生息状況を把握しました。昆虫類調査では、重要種(クロイワゼミ)の生息状況把握を目的に音声録音による鳴声調査を行い、録音データをAI(機械学習)により効率的に解析しました。また、クラスター解析により各ダムの昆虫相の特徴を明らかにし、生物多様性保全に寄与する情報を整理しました。

今回の受賞を励みに、より一層の技術力向上と創意工夫に努め、地域課題の解決に貢献できるよう精進いたします。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



管理技術者
玉城 喜章

- 工事名: 令和6年度管内橋梁診断業務
- 事務所名: 開発建設部 道路管理課
- 工期: 令和6年6月15日～令和7年6月30日
- 会社名／代表者名: 一般社団法人 沖縄しまて協会
／理事長 吉田 延雄

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を賜り、建設コンサルタント業務に携わる技術者として大変光栄に思います。本業務の遂行にあたり、開発建設部道路管理課職員の方々をはじめ、国道事務所職員、点検業務受注者など業務に携わった多くの関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

本業務は、沖縄総合事務局の管理する道路橋に対し、橋梁定期点検要領に基づき、橋梁診断を行うとともに、橋梁の維持管理に関わる行政担当者への講習会等の技術支援を行う業務です。

令和6年7月の「定期点検要領」の大幅改定を受け、新要領に適合する診断品質を限られた工程の中で実現できるかが課題でした。そのため、要領改定内容を迅速に把握し、多面的な観点から総合的な診断を実施しました。加えて、関係者と緊密に連携し、点検支援技術の活用による業務効率化、診断品質の確保にも取り組みました。また、沖縄地区鋼橋防食マニュアルの検討の一環として、鋼橋連結部高力ボルトの高耐久化に向けた技術公募に係る事務局運営支援にも携わり、事前確認計画の策定・実施及び関係機関との調整を行いました。

今回の表彰を励みに、より一層技術力の向上に努めるとともに、国土の保全、地域への貢献を行いつつ、後輩の指導にも励みたいと思います。

優秀業務技術者



管理技術者
我那覇 忠男

- 工 事 名: 令和 6 年度北部国道改築設計(その1)業務
- 事務所名: 北部国道事務所
- 工 期: R6.4.12～R7.6.30
- 会社名／代表者名: (株)ホープ設計／我那覇忠男

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を賜り、建設コンサルタント業務に携わるものとして誠に光栄なことであります。業務遂行にあたりご指導、ご助言を頂いた北部国道事務所ならびに関係者の皆様に深く感謝を申し上げます。

本業務は、北部国道事務所管内で事業実施中である名護東道路、恩納・恩納南バイパスの工事対応の設計並びに読谷道路の事業促進に向けた詳細設計を行ったものである。読谷道路の 3 号橋(A2 橋台)～4 号橋(A1 橋台)間は、急峻な地形上において切土法面对策、橋台、擁壁及び基礎杭等の施工を手戻りなく行うことが課題であったため、BIM/CIM による各施工段階の状況を可視化することで適切な施工方法を提案しました。読谷道路開削トンネル修正設計では、施工方法を分割施工から一括施工に見直すことで頂板の鉄筋からダブル配筋をシングル配筋に変更することで鉄筋加工組立の省力化・施工の効率化を図りました。名護東道路、恩納・恩納南バイパスでは、関係者と入念に協議を行い現地状況を反映した電力特殊樹の基礎設計等を行い、工事の円滑化に貢献することが出来ました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、地域の社会貢献に努めて参りたいと考えております。今後とも、ご指導・ご鞭撻の程、宜しく申し上げます。



管理技術者
佐藤 昌宏

- 工 事 名: 令和 7 年度那覇港湾・空港整備事務所管内技術課題
検討業務
- 事務所名: 那覇港湾・空港整備事務所
- 工 期: 令和7年4月17日～令和8年3月27日
- 会社名／代表者名: 一般財団法人沿岸技術研究センター
／代表理事・理事長 中崎 剛

この度は、優秀業務技術者の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。

沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所の職員の皆様、委員会委員の皆様、並びに関係者のご指導とご支援に深く感謝申し上げます。

本業務は、那覇港湾・空港整備事務所管内における技術課題について、沈埋トンネルの健全性評価、那覇空港第二滑走路区域の供用後評価、亜熱帯地域における新材料利用可能性検討を行ったものです。

いずれの課題も、供用後の施設を適切に維持管理し、今後の設計・維持管理に活かしていくうえで重要な検討であり、関係者の皆様と連携しながら成果を取りまとめることができました。

今回の受賞を励みとし、今後も発注者の皆様のご期待にそえるよう、港湾・空港施設の維持管理や技術課題の解決に貢献してまいります。

今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

若手優秀技術者（工事部門）一覧

若手優秀技術者（工事部門）の選考基準

1. 40歳以下の技術者で担当した工事の成績が優秀で優れた成果を上げたもの

業 務 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
●令和5年度赤嶺トンネル受変電設備工事	マエダ電気工事 (株)	宮平 貴晴	南 部 国 道	P26

若手優秀技術者（工事）



監理技術者
宮平 貴晴

- 工 事 名：令和5年度赤嶺トンネル受変電設備工事
- 事務所名：南部国道事務所
- 工 期：令和6年4月1日～令和7年 12 月 28 日
- 会社名／代表者名：マエダ電気工事株式会社
代表取締役 真栄田士郎

この度、栄誉ある若手優秀工事技術者表彰を受賞させて頂きましたことは、電気設備工事に関わる技術者として誠に光栄な事です。これもひとえに南部国道事務所の監督職員のご指導をはじめ、本工事を一緒に完成させた協力会社及び関係者の方のご協力、そして同僚の尽力の賜物であり、この場を借りて深く感謝申し上げます。

本工事は、赤嶺トンネル電気室及び那覇空港 IC 電気室の2箇所において、受変電設備・発電設備・無停電電源設備・直流電源設備等を新設する工事でした。周辺で関連工事が多数輻輳し、主要機器も全国5工場分散製作されたことから、品質の確保と各社との工程調整が課題となった。各工場へ技術者が足を運んで立会検査を行うとともに、発注者には遠隔臨場で確認していただき、搬入後の不具合をゼロに抑える事が出来ました。

また、遠方監視制御の中核となるVDF盤が別途工事で後に設置される計画であり、工期中に正規の試験ができない状況にあったが仮設端子台と模擬信号試験装置を用いた試験を行い、配線ミス等を竣工前に排除する事が出来ました。

今回の受賞を励みとし、より一層の技術力・提案力・品質向上に努め、環境にも配慮した安全で快適な職場環境作りに務め、沖縄の未来のためにこれからも尽力して参りたいと思います。

若手優秀技術者（業務部門）一覧

若手優秀技術者（業務部門）の選考基準

1. 40歳以下の技術者で担当した業務の成績が優秀で優れた成果を上げたもの

業 務 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
●令和6年度北部国道管内トンネル点検業務	パシフィックコン サルタンツ（株） 沖縄支社	前田 洸樹	北 部 国 道	P28
●令和7年度那覇港周辺環境調査業務	（株）エコー沖縄 事務所	眞喜志 一	那 覇 港 湾	P28

若手優秀技術者(業務)



管理技術者
前田 洸樹

- 工 事 名: 令和6年度北部国道管内トンネル点検業務
- 事務所名: 北部国道事務所
- 工 期: 令和6年5月17日～令和8年3月13日
- 会社名／代表者名: パシフィックコンサルタンツ株式会社沖縄支社
／ 沖縄支社長 西村 渉

この度、栄誉ある優秀技術者表彰を賜りましたことは、建設コンサルタント業務に携わる技術者として誠に光栄に存じます。これもひとえに、沖縄総合事務局北部国道事務所の職員の皆様、ならびに関係者の皆様方から頂戴したご指導・ご助言の賜物であり、深く感謝申し上げます。

本業務は、北部国道事務所管内の3トンネルを対象に、トンネル本体工及び坑門工の変状を把握し、安全で円滑な交通を確保するため、定期点検及び補修設計を実施したものです。あわせて、幸地又トンネルで発生した路面湧水及び舗装隆起に対する緊急対応にも従事いたしました。

定期点検では、点検支援技術として交通規制を要しない走行型計測技術による画像解析及びレーザー計測(断面形状計測)を現地点検に先立ち実施し、事前に変状を把握することで、現地作業の効率化と健全性評価の客観性向上を図りました。また、幸地又トンネルの緊急対応では、路面湧水の発生要因に係る詳細調査、湧水解消に向けた対策工の検討、ならびに明かり部中央排水工の改修設計を一貫して実施し、早期の機能回復に貢献いたしました。

今回の受賞を励みに、今後なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、地域社会への貢献に尽力して参る所存です。今後とも、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



主任技術者
眞喜志 一

- 工 事 名: 令和7年度那覇港周辺環境調査業務
- 事務所名: 那覇港湾・空港整備事務所
- 工 期: 令和7年6月27日～令和8年2月27日
- 会社名／代表者名: 株式会社エコー沖縄事務所
／ 所長 佐々木亮介

この度は、栄誉ある若手優秀技術者の表彰を賜り、誠に光栄に存じます。これもひとえに、那覇港湾・空港整備事務所の皆様をはじめ、業務に携わられた多くの関係者の皆様のご指導・ご助言の賜物と深く感謝申し上げます。

本業務は、那覇港内に広がる天然礁の環境調査を実施するとともに、令和5年度に移植した新港ふ頭地区のサンゴ類についてモニタリングを行い、移植直後からの変化を整理・解析したものです。

サンゴ礁群集の健康診断調査では、5年ぶりに天然礁の広域調査を実施し、昨年度沖縄県内で発生した大規模なサンゴ白化現象を踏まえた調査結果を取りまとめました。また、サンゴ類のモニタリングでは、大規模な死滅等が確認されていないことを確認しました。さらに、今後の港湾整備を見据えた取組みとして、浦添第一防波堤の人工タイドプール視察を企画し、事務所の皆様との合同現地視察を実現することができました。

今回の受賞を励みに、より一層の技術力向上と創意工夫を重ね、社会に貢献できる技術者を目指して精進してまいります。今後とも、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

令和7年度(完成)

災害復旧等支援活動功労感謝状

令和 8 年 7 月

沖縄総合事務局開発建設部

災害復旧等支援活動功労感謝状

災害復旧等支援活動功労感謝状の選考基準

1. 本局もしくは事務所と災害協定を締結している企業
2. 災害発生初動時に、災害箇所へ出動し、緊急（応急）復旧工事もしくは業務を行い
災害復旧活動を実施した企業
3. 災害発生初動時に、災害対策用機械機器の運搬、設営、操作等もしくは資機材等
の運搬を行い、災害復旧活動を支援した企業 など

件 名	業 者 名	事務所等名	項
●令和 7 年度台風 8 号に伴う災害における北大 東村の災害対応支援	オパス(株)	防 災 課	P31
	(株)与儀組	防 災 課	P32
●給水機能付き散水車による応急給水支援	オパス(株)	防 災 課	P33
	沖縄道路メンテナンス(株)	防 災 課	P34

災害復旧等支援活動功労感謝状

件名 令和7年度台風第8号に伴う災害における北大東村の災害対応支援

会社名 オパス(株)



8/1 北大東村へ排水ポンプ車を派遣
(オペレーター3名同行)



8/3 排水ポンプ車の吸い込み口を設置

災害対応支援説明

北大東村は沖縄本島の東方約360kmに位置する人口約600人弱の島である。北大東島は隆起環礁で盆地状の地形となっている。石灰岩特有の地形となっており、河川が発達していないため降雨は鍾乳洞などを經由して地下排水されるという特徴をもっている。

令和7年7月の台風第8号の影響による大雨により、北大東村において、家屋浸水(床上10件、床下4件)や道路冠水(7カ所)、浸水による製糖工場、水耕栽培施設被害などが発生した。また、北大東村役場に隣接する溜池(浄化槽)の水位が上昇し稼働しなくなったため、村民の生活に大きな影響を与えた。沖縄総合事務局は北大東村の災害支援のため、令和7年7月29日(火)にTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)、同年8月1日(金)に排水ポンプ車を派遣した。排水ポンプ車は浸水、冠水が起こった地域において、排水作業を行う災害対策用機械であり、排水ポンプ車派遣の際には、沖縄総合事務局と沖縄県建設業協会の協定に基づき、株式会社 与儀組に作業の協力を依頼。オパス株式会社は排水ポンプ車の派遣に協力し、北大東村役場に隣接する浄化槽の排水作業支援を行った。



災害対応支援概要

- 支援場所／北大東村
- 支援内容／北大東村の災害対応支援
- 工 期／R7.7.31～R7.8.4
- 契約金額／¥1,507,000

災害復旧等支援活動功労感謝状

件名 令和7年度台風第8号に伴う災害における北大東村の災害対応支援

会社名 (株)与儀組



8/5 小型排水ポンプ設置作業



8/7 小型ポンプを貸与するため電源プラグの変換作業を実施

災害対応支援説明

北大東村は沖縄本島の東方約360kmに位置する人口約600人弱の島である。北大東島は隆起環礁で盆地状の地形となっている。石灰岩特有の地形となっており、河川が発達していないため降雨は鍾乳洞などを經由して地下排水されるという特徴をもっている。

令和7年7月の台風第8号の影響による大雨により、北大東村において、家屋浸水(床上10件、床下4件)や道路冠水(7カ所)、浸水による製糖工場、水耕栽培施設被害などが発生した。また、北大東村役場に隣接する溜池(浄化槽)の水位が上昇し稼働しなくなったため、村民の生活に大きな影響を与えた。沖縄総合事務局は北大東村の災害支援のため、令和7年7月29日(火)にTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)、同年8月1日(金)に排水ポンプ車を派遣した。排水ポンプ車は浸水、冠水が起こった地域において、排水作業を行う災害対策用機械であり、排水ポンプ車派遣の際には、沖縄総合事務局と沖縄県建設業協会の協定に基づき、株式会社 与儀組に小型排水ポンプの設置作業を依頼。株式会社 与儀組は北大東村役場に隣接する浄化槽の排水作業支援を行い、約1万m³の水を排出し、浄化槽が稼働可能となった。



災害対応支援概要

- 支援場所／北大東村
- 支援内容／北大東村の災害対応支援
- 工 期／R7.8.5～R7.8.7
- 契約金額／¥——

災害復旧等支援活動功労感謝状

件名 給水機能付き散水車による応急給水支援

会社名 オパス(株)



給水機能付き散水車を派遣
(オパス株式会社)



宜野湾市上下水道局と連携し、給水

支援内容説明

令和7年11月24日未明、大宜味村地内で水源から久志(くし)浄水場、石川浄水場、西原浄水場につながる水道管(導水管)3系統(東系統、中系統、西系統)のうち、中系統の水道管(PCP口径 750 mm)の漏水事故が発生。

この漏水事故により、7市町(那覇市、浦添市、糸満市、豊見城市、南城市、南風原町、八重瀬町)で断水が発生した。

令和7年11月25日、沖縄県から応急給水の要請を受け、浦添市内の病院へ給水機能付き散水車と TEC-FORCE 隊員を派遣。

宜野湾市、那覇市の給水支援と連携し、沖縄総合事務局も給水を実施するとともに、病院からの要望を踏まえた給水量の調整等現場における総合調整を実施。

給水機能付き散水車派遣の際には、沖縄総合事務局と沖縄県中小建設業協会の協定に基づき、給水機能付き散水車の取り扱いを熟知しているオパス株式会社に出动要請し、オパス株式会社が要請に応じて給水支援を実行した。



支援概要

- 支援場所／浦添市内病院
- 支援内容／
給水機能付き散水車による応急給水支援
- 工 期／R7.11.25
- 契約金額／¥128,000

災害復旧等支援活動功労感謝状

件名 給水機能付き散水車による応急給水支援

会社名 沖縄道路メンテナンス(株)



支援内容説明

令和7年11月24日未明、大宜味村地内で水源から久志(くし)浄水場、石川浄水場、西原浄水場につながる水道管(導水管)3系統(東系統、中系統、西系統)のうち、中系統の水道管(PCP口径 750 mm)の漏水事故が発生。

この漏水事故により、7市町(那覇市、浦添市、糸満市、豊見城市、南城市、南風原町、八重瀬町)で断水が発生した。

令和7年11月25日、沖縄県から応急給水の要請を受け、浦添市内の病院へ給水機能付き散水車と TEC-FORCE 隊員を派遣。

宜野湾市、那覇市の給水支援と連携し、沖縄総合事務局も給水を実施するとともに、病院からの要望を踏まえた給水量の調整等現場における総合調整を実施。

給水機能付き散水車派遣の際には、沖縄総合事務局と沖縄県中小建設業協会の協定に基づき、給水機能付き散水車の取り扱いを熟知している沖縄道路メンテナンス株式会社に出動要請し、沖縄道路メンテナンス株式会社が要請に応じて給水支援を実行した。



支援概要

- 支援場所／浦添市内病院
- 支援内容／
給水機能付き散水車による応急給水支援
- 工 期／R7.11.25
- 契約金額／¥198,000